

保育睡眠中の死亡事案・保育中の意識不明事案について

2022年10月11日

保育中の突然死予防研修推進会

中村徳子

内閣府「教育・保育施設等における事故報告集計」・「教育・保育施設等における重大事故防止策を考える有識者会議年次報告」1) をご参考にさせて頂き、睡眠中の死亡事案・保育中の意識不明事案に関する資料を作成しました。大切なお子様の命、健康を守るために、少しでもご参考にして頂ければ幸いです。

保育中の死亡総数・睡眠中死亡人数・意識不明人数（平成27年～令和3年）

| | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 | 令和元年 | 令和2年 | 令和3年 | 総人数 |
|--------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|-----|
| 死亡総数 | 14 | 13 | 8 | 9 | 6 | 5 | 5 | 60 |
| 睡眠中死亡 | | | | | | | | |
| 乳児 | 7 | 6 | 2 | 4 | 1 | 1 | | |
| 1歳児 | 3 | 4 | 2 | 4 | 3 | 0 | | |
| 2歳児 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | | |
| 睡眠中死亡数 | 10 | 10 | 5 | 8 | 4 | 1 | 1* | 39 |
| 意識不明事案 | 7 | 7 | 9 | 13 | 11 | 14 | 14 | 75 |

* 令和3年の睡眠中死亡事案：認可外保育施設1名（乳児 or 1歳児）

【保育睡眠中の死亡事案について】平成27年～令和3年

☆保育中に死亡されたお子様は7年間で60名です。その中で睡眠中に死亡されたお子様は39名（全体の65%）、内死因がSIDSのお子様は3名です。

* 39名のお子様の死因（「その他」は原因が不明なもの等です）

| |
|--|
| SIDS 3名 窒息 1名 病死 7名 その他 27名 病死 or その他 1名 |
|--|

- ・平成27年：SIDS 2名・その他 7名、病死 or その他 1名
- ・平成28年：病死 3名・その他 7名
- ・平成29年：病死 1名・その他 4名
- ・平成30年：病死 1名・その他 7名
- ・令和元年：窒息 1名・病死 2名・その他 1名
- ・令和2年：SIDS 1名
- ・令和3年：その他 1名

- ◎睡眠中の死亡は3歳未満児、特に乳児・1歳児のお子様が多いです。
- ◎睡眠中の死因の中で「その他」が多いです。(全体の約69%)
- ◎近年、睡眠中の死亡事案は減少してきているのではないかと感じました。

☆「教育・保育施設等における重大事故防止策を考える有識者会議年次報告」
(令和2年) P14より

(https://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/outline/pdf/houkoku/jiko_houkoku-r02.pdf)

平成27年～令和元年の保育中の死亡事案は50名。その中で、認可外保育施設は29名、その内の28名が睡眠中の死亡事案です。うつぶせ寝、預け始めが多いことが報告に書かれていました。

【保育中の意識不明事案について】平成27年～令和3年

☆令和元年：意識不明の詳細（有識者会議年次報告(令和2年) P12～13より）

(https://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/outline/pdf/houkoku/jiko_houkoku-r02.pdf)

*意識不明：11名（内2名は睡眠中のけいれん）

『意識不明の主な原因』

- けいれん9名：熱性けいれん5名、てんかんまたはその疑いのある場合4名
- 転倒による脳しんとう1名 ○誤嚥1名

☆令和2年：意識不明の詳細（有識者会議年次報告(令和3年) P14～16より）

(https://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/outline/pdf/houkoku/jiko_houkoku-r03.pdf)

*意識不明：14名（内1名は睡眠中の事案）

『意識不明の主な原因』

- けいれん7名：熱性けいれん3名、てんかんの疑いのある場合等4名
- 転倒2名 ○誤嚥1名
- その他（原因が不明なもの等）4名：チアノーゼ2名、熱中症の疑い1名、転落1名。

☆令和3年：意識不明の詳細（詳細が公開されましたら加筆させていただきます。）

*意識不明：14名

※有識者会議年次報告(令和2年・3年「意識不明の状況について」)より
令和元年・2年の保育中に意識不明となられたお子様は、いずれも一時的な
意識不明で、その後通園を再開されていることが記載されています。

◎令和元年・2年の意識不明の主な原因は、けいれんが全体の64%、転倒12%、
誤嚥8%、その他16%。(有識者会議年次報告(令和3年)P16より)

◎令和2年の有識者会議年次報告から、意識不明の主な原因が記載されるよう
になりました。そのお陰で、主な原因には様々あることが分かりました。
あわせて、意識不明の原因によりましたら、その事案の発生を予防する取り組
みの推進につながるのではないかと感じました。

【参考文献】

- 1)内閣府 教育・保育に関する報告・データベース
(<https://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/data/index.html>)
「教育・保育施設等における事故報告集計」平成27年～令和3年
「教育・保育施設等における重大事故防止策を考える有識者会議年次報告」
平成30年～令和3年